	40フィート　フルコンテナ（FCL）			
	項目	金額（JPY）	数量単位	備考
出発港 （上海港）	ブッキング代	5,800	回	**1回発送して約20万円費用発生します。（日本国内及び中国国内配送料を含みません）**
	港使用料(THC)	16,450	回	
	文件費	7,450	回	
	通関費	1,500	回	
	EIR費	760	回	
	B/L〔ビーエル〕.代	1,500	回	
	コンテナ シール代	760	回	
	内装費	15,700	回	
	操作費	2,300	回	
船便費用	送料	47,300	回	
	AFR 日本版24時間前ルール	4,296	回	ADVANCED FILING RULE（出港前報告制度）のこと。 テロ対策等国際的な物流セキュリティ強化を目的とし、日本向けに海上輸送されるコンテナ貨物の詳細情報の報告を船会社と利用運送業者（NVOCC)に義務付ける制度。 報告期限は原則、船積港出港の24時間前まで。日本税関のリスク分析の結果リスクが無いと判断された貨物が日本で船卸し可となる。
目的港 （日本全国）	通関取り扱い （HSコードの種類）	11,800	項目	1項目=3つの品名まで
	通関手数料	11,000	回	
	配送料			日本国内の住所によって料金が変動するため、毎回確認が必要です。
	CHC コンテナ・ハンドリング・チャージ	58,000	回	コンテナヤード内で船会社がコンテナを取り扱う際に発生する費用のこと。 船会社が荷主に対して請求する費用です。
	DOC FEE ドックフィー	6,000	回	Documentation Feeの略。船会社が荷主に対して請求するB/L（船荷証券）発行手数料のこと。
	D/O FEE	5,400	回	D/O(デリバリー・オーダー)を発行するための手数料です。
	CIC	5,000	回	
合計		201,016		

	20フィート　フルコンテナ（FCL）			
	項目	金額（JPY）	数量単位	備考
出発港 （上海港）	ブッキング代	4,250	回	**1回発送して約15万円費用発生します。（日本国内及び中国国内配送料を含みません）**
	港使用料(THC)	9,900	回	
	文件費	6,800	回	
	通関費	1,500	回	
	EIR費	760	回	
	B/L〔ビーエル〕.代	1,500	回	
	コンテナ シール代	760	回	
	内装費	9,800	回	
	操作費	2,300	回	
船便費用	送料	32,220	回	
	AFR 日本版24時間前ルール	4,296	回	ADVANCED FILING RULE（出港前報告制度）のこと。 テロ対策等国際的な物流セキュリティ強化を目的とし、日本向けに海上輸送されるコンテナ貨物の詳細情報の報告を船会社と利用運送業者（NVOCC)に義務付ける制度。 報告期限は原則、船積港出港の24時間前まで。日本税関のリスク分析の結果リスクが無いと判断された貨物が日本で船卸し可となる。
	LSS Low Sulphur Fuel Surcharge	1,611	回	
目的港 （日本全国）	通関取り扱い （HSコードの種類）	11,800	項目	1項目=3つの品名まで
	通関手数料	11,000	回	
	配送料			日本国内の住所によって料金が変動するため、毎回確認が必要です。
	CHC コンテナ・ハンドリング・チャージ	33,000	回	コンテナヤード内で船会社がコンテナを取り扱う際に発生する費用のこと。 船会社が荷主に対して請求する費用です。
	DOC FEE ドックフィー	6,000	回	Documentation Feeの略。船会社が荷主に対して請求するB/L（船荷証券）発行手数料のこと。
	D/O FEE	5,400	回	D/O(デリバリー・オーダー)を発行するための手数料です。
	CIC	5,000	回	
合計		147,897		

混載（LCL） 船便

	項目	金額（JPY）	数量単位	備考
出発港 （上海港）	トラック代	14,350	回	
	入庫料	760	回	
	操作費	2,300	回	
船便送料	AFR 日本版24時間前ルール	4,296	回	ADVANCED FILING RULE（出港前報告制度）のこと。 テロ対策等国際的な物流セキュリティ強化を目的とし、日本向けに海上輸送されるコンテナ貨物の詳細情報の報告を船会社と利用運送業者（NVOCC)に義務付ける制度。 報告期限は原則、船積港出港の24時間前まで。日本税関のリスク分析の結果リスクが無いと判断された貨物が日本で船卸し可となる。
目的港 （日本全国）	通関取り扱い （HSコードの種類）	11,800	項目	1項目=3つの品名まで
	通関手数料	11,000	回	
	配送料			日本国内の住所によって料金が変動するため、毎回確認が必要です。
	CFS(Container Freight Station) シーエフエス	3,980	RT	
	BAF/YAS	2,000	RT	
	CIC/DRC	1,100	RT	
	CHC コンテナ・ハンドリング・チャージ	2,000	RT	コンテナヤード内で船会社がコンテナを取り扱う際に発生する費用のこと。 船会社が荷主に対して請求する費用です。
	DOC FEE	5,400	回	Documentation Feeの略。船会社が荷主に対して請求するB/L（船荷証券）発行手数料のこと。
	D/O FEE	5,400	回	D/O(デリバリー・オーダー)を発行するための手数料です。
合計		64,386		

参考情報

貨物体積	送料（日本国内及び中国国内配送料を含みません）
1RT（1m3）	**64386円**
2RT（2m3）	**73466円**
3RT（3m3）	**82546円**

経験上、3m3～10m3での配送の場合は混載をお薦めしております。
10m3以上の場合はフルコンテナをお薦めしております。
また20フィートコンテナは約27m3です。

体積計算方法（箱）：奥行き(m) x 幅(m) x 高さ(m)＝立方数
例えば、箱のサイズが55㎝×44cm×33cmとし、貨物数が、
50箱とした場合。
立方数 = 0.55×0.44×0.33×50 = 3.99m3
3.99m3を繰り上げ、船便は4m3として送料を計算します。